



# 令和6年度 絵で見る 江別市予算案

～幸せが**未来**へつづくまち えべつ～



# 令和6年度 絵で見る 江別市予算案 目 次

## 第1編 令和6年度予算の全体像

|             |   |
|-------------|---|
| I 基本方針      | 1 |
| II 各会計別予算規模 | 2 |

## 第2編 まちづくり政策別主要事業説明

|                  |    |
|------------------|----|
| 政策1 自然・環境        | 4  |
| 政策2 産業           | 5  |
| 政策3 福祉・保健・医療     | 8  |
| 政策4 安全・安心        | 10 |
| 政策5 都市生活         | 12 |
| 政策6 子育て・教育       | 14 |
| 政策7 生涯学習・文化・スポーツ | 17 |
| 政策8 協働・共生        | 18 |
| 政策9 計画推進・その他     | 20 |
| 特別会計             | 21 |
| 公営企業会計           | 21 |

## 第3編 資料編

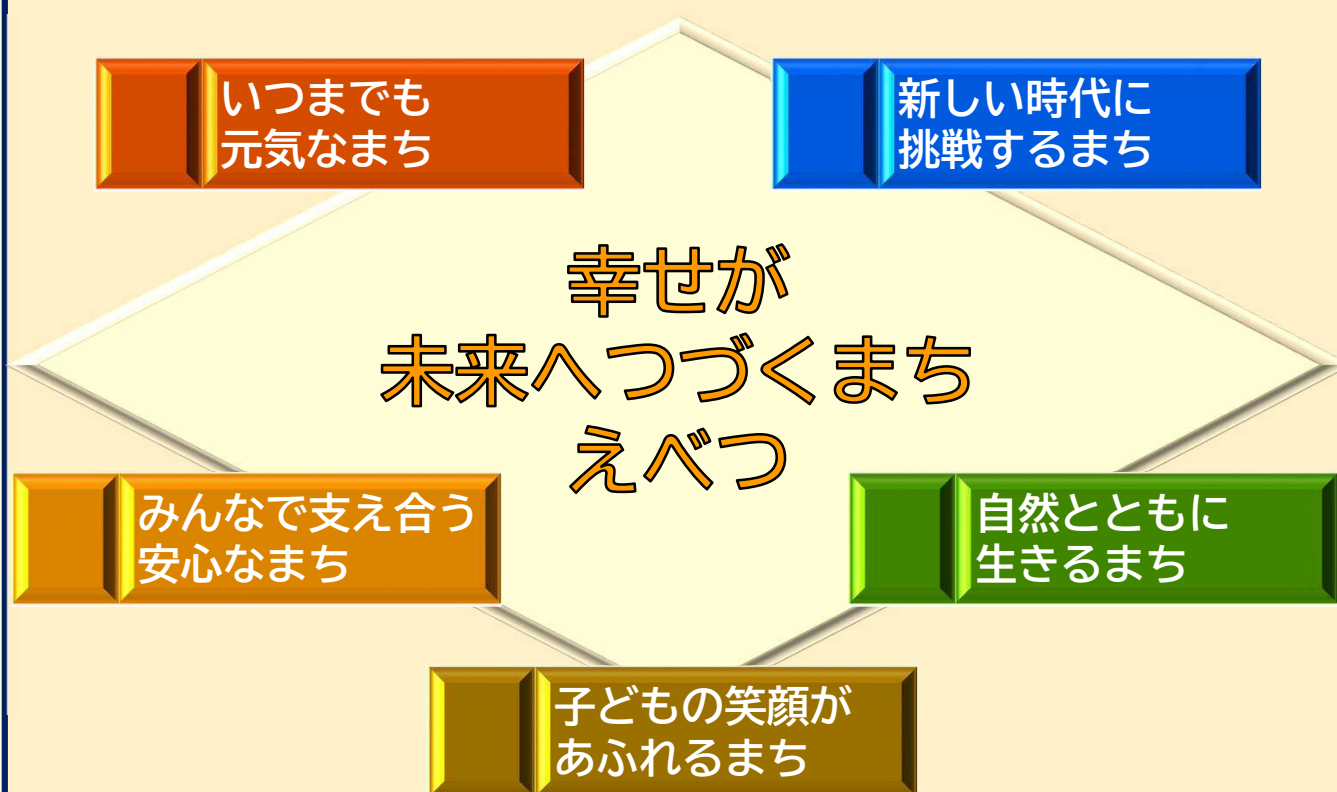
|           |    |
|-----------|----|
| 資料編 歳入の状況 | 23 |
| 資料編 歳出の状況 | 24 |

# 第1編 令和6年度予算の全体像

## I 基本方針

令和6年度は「えべつ未来づくりビジョン」（第7次江別市総合計画）の初年度となります。

「えべつ未来づくりビジョン」に掲げた「将来都市像」と「5つのまちづくりの基本理念」の考え方を踏まえたまちづくりを進めます。



この基本理念に基づいた「まちづくり政策」を進めるため、「えべつ未来戦略」を政策の中核に据えて重点的・集中的に取り組めます。

また、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立のため、「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を効果的に進めていきます。

## Ⅱ 各会計別予算規模

令和6年度一般会計当初予算は、福祉・医療などの社会保障費の増加に加え、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用したデジタル化の推進に係る物件費の増加や、人件費・物価高騰等の影響により、令和5年度当初予算と比べて9億円（1.7％）増加しました。

（単位：千円、％）

| 会 計 名        | 令和5年度<br>当初予算 | 令和6年度<br>当初予算案 | 比 較<br>増 減 額 | 比 較<br>増 減 率 |
|--------------|---------------|----------------|--------------|--------------|
| 一 般 会 計      | 51,720,000    | 52,620,000     | 900,000      | 1.7          |
| 特 別 会 計 合 計  | 25,974,000    | 25,778,000     | △196,000     | △0.8         |
| 国民健康保険特別会計   | 12,522,000    | 12,200,000     | △322,000     | △2.6         |
| 後期高齢者医療特別会計  | 2,013,000     | 2,253,000      | 240,000      | 11.9         |
| 介護保険特別会計     | 10,871,000    | 11,112,000     | 241,000      | 2.2          |
| 基本財産基金運用特別会計 | 568,000       | 213,000        | △355,000     | △62.5        |
| 企 業 会 計 合 計  | 18,442,588    | 18,032,759     | △409,829     | △2.2         |
| 水道事業会計       | 4,111,158     | 3,698,965      | △412,193     | △10.0        |
| 下水道事業会計      | 5,604,646     | 5,480,813      | △123,833     | △2.2         |
| 病院事業会計       | 8,726,784     | 8,852,981      | 126,197      | 1.4          |

## 第2編 まちづくり政策別主要事業説明

**新規 脱炭素推進事業**

11, 026 千円

二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指し、脱炭素社会実現に向けた取組を行います。

- ◆ 太陽光発電設備と蓄電池を導入する市民への補助
- ◆ 啓発セミナー等の開催

**環境教育等推進事業**

3, 941 千円

環境講座等を通して、環境保全への意識啓発を行います。

- ◆ えべつ環境広場の開催
- ◆ 子ども向け教育
- ◆ 市民環境講座 など



ごみ減量体験講座（買い物ゲーム）

**環境マネジメントシステム事業**

960 千円

環境マネジメントシステム（EMS）に基づき、省資源・省エネの推進に向けた取組を行います。

- ◆ 環境経営普及セミナーの開催
- ◆ 江別市省エネ管理システム保守
- ◆ **新規** 省エネルギー診断の実施

**新規 公共施設のゼロカーボン電力化**

脱炭素社会実現に向けた取組として、市内の発電所でつくられた再生可能エネルギーを利用します。

- ◆ 非化石証書の購入により、以下のことを証明
  - ・ CO<sub>2</sub>排出が実質ゼロ
  - ・ 再生可能エネルギーを100%利用
  - ・ エネルギーの地産地消

**ごみ収集運搬業務委託**

449, 216 千円

「適正」「安全」「迅速」に一般廃棄物の収集を行い、良好な生活環境を確保します。

- ◆ 手数料改定（予定）に伴う対応
  - ・ 不燃ごみ収集日の見直し
  - ・ ペットボトル収集を月2回から月3回へ
  - ・ **拡大** 紙おむつの無料収集

**ごみ処理手数料等****管理経費**

191, 370 千円

ごみ処理手数料の改定（予定）に伴い、ごみ袋のデザイン変更など、必要な対応を行います。

- ◆ 手数料改定（予定）に伴う対応
  - ・ ごみ袋デザイン変更
  - ・ システム改修
  - ・ ごみ袋配送業務委託 など

**最終処分場整備事業**

60, 613 千円

第1期最終処分場の埋め立て終了に向けて、第2期最終処分場の整備を行います。

- ◆ 第2期最終処分場実施設計



第1期最終処分場

**ごみ排出抑制啓発事業**

6, 740 千円

ごみの減量化に向けて、ごみの発生抑制などに関する情報提供と意識啓発を行います。

- ◆ ごみ分別方法変更の周知
- ◆ 手数料改定（予定）に伴うパトロール業務

**その他主要事業（政策1）**

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| ■環境負荷軽減推進事業        | 5, 737千円  |
| ■花のある街並みづくり事業      | 3, 578千円  |
| ■街路樹維持管理事業         | 20, 694千円 |
| ■リサイクルセンター運営管理委託事業 | 80, 800千円 |
| ■し渣除去設備更新整備事業      | 30, 283千円 |
| ■ごみ処理施設周辺環境整備事業    | 6, 883千円  |

|                           |               |
|---------------------------|---------------|
| ■し尿処理経費（処理）               | 49, 362千円     |
| ■分別・資源化等啓発事業              | 8, 213千円      |
| ■資源回収奨励事業                 | 31, 969千円     |
| ■環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業 | 1, 273, 472千円 |
| ■環境クリーンセンター基幹的設備改良事業      | 1, 009, 299千円 |

地域農業経営安定推進事業

65, 496 千円

農業経営の安定に向け、需要に応じた生産拡大に取り組む市内農業者に対し、機械取得や技術導入などについて、国の制度を活用した支援を行います。

- ◆ 農業用機械や施設への補助
- ◆ 新たな営農技術等への補助



新規 スマート農業推進検討事業

31, 000 千円

担い手不足の解消や、負担の軽減につながる先端技術の導入について、検討を行います。

- ◆ 農業者に対するニーズ調査
- ◆ ワークショップの実施
- ◆ 実機を用いた試行調査



都市と農村の交流センター「えみくる」

都市と農村の交流センター  
管理運営事業

26, 652 千円

指定管理者による施設の管理運営を通して、「食」と「農」による学びと活力を生み出し、都市と農村地区の交流を図ります。

- ◆ 「えみくる」の運営管理
- ◆ テストキッチンの管理、使用方法の指導
- ◆ 木製遊具保守管理
- ◆ 拡大 少年野球場駐車場排水路工事



木製遊具

都市と農村交流事業

1, 700 千円

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と消費者との交流を支援します。また、江別産農畜産物のファン拡大を目指し、積極的にPRを行います。

- ◆ 農産物直売所・貸し農園MAPの作成
- ◆ 野菜満喫体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」PR
- ◆ 農畜産物加工新商品開発等支援



えべつかあさんブランド



小学校の農業体験学習

「食」と「農」の  
豊かさ発見実践事業

5, 924 千円

食育推進計画に基づき、「食」と「農」への理解を深めるため、小・中学生を対象とした食育事業を実施します。

- ◆ 小学生：農業体験学習等
- ◆ 中学生：市内生産者等を招いた授業  
地場産食材を使ったレシピコンテスト

江別産農畜産物  
ブランディング事業

1, 674 千円

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組めます。

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



えぞ但馬牛直販会

### 企業立地等補助金

86,957 千円

江別市に工場等を新設・増設、または本社機能を移転した企業及びサテライトオフィスを設置する企業に対して、補助金を交付します。

- ◆ 新規立地、増設等に対する補助金  
(立地補助金・雇用補助金・下水道使用料補助金・設備更新補助金・本社機能移転補助金)
- ◆ サテライトオフィス設置推進補助金



江別RTNパーク（分譲地）

### 企業誘致推進事業

1,438 千円

産業基盤の確立や、雇用の場を促進するため、未利用工業地への企業誘致を進めます。

- ◆ 企業訪問の実施
- ◆ パンフレット、ビジネスイベント出展等による情報発信・PR



出展ブースでのPR

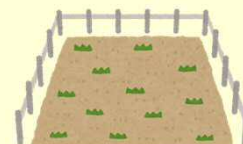
新規

### 企業誘致における未利用地活用調査事業

4,800 千円

企業誘致の促進に向けて、市内における未利用地の活用について検討を進めます。

- ◆ 未利用地活用検討調査



### 江別まちなか仕事プラザ事業

23,102 千円

就労支援拠点を設置し、働きたい女性やシニア層等の社会参加向上と企業の雇用確保・拡大に向けた各種取組を推進します。

- ◆ 就労相談や求人情報の提供
- ◆ 女性やシニア層を対象とした就労支援セミナー等の開催
- ◆ 企業説明会・交流会等の開催
- ◆ 子育て応援企業紹介  
(子育て世代に向けた企業紹介パンフレットの発行)
- ◆ **新規** 職場体験の試行実施



まちなか仕事プラザ



旧岡田倉庫

### かわまちづくり事業

350,459 千円

千歳川の堤防整備に伴う旧岡田倉庫の移転復元工のほか、かわまちづくり計画の具体化に向けた検討を行います。

- ◆ 旧岡田倉庫移転復元工事
- ◆ かわまちづくり協議会、ワーキンググループの実施
- ◆ 付帯施設等の整備設計



かわまちづくり協議会

### 創業スタートアップ支援事業

3,367 千円

市内で創業や事業拡大を目指す方を対象に、創業支援相談員によるアドバイスや、セミナー開催などで支援します。

- ◆ 創業支援セミナーの実施
- ◆ 創業支援事業者への補助
- ◆ 創業支援相談員による相談の実施
- ◆ 実践創業塾等の開催



創業支援セミナー

### 海外市場販路開拓促進事業

2,050 千円

江別の食の魅力在海外に向けて発信するとともに、市内食関連事業者への輸出・海外展開の支援事業を行います。

- ◆ 海外市場開拓等促進補助
- ◆ 輸出事業に向けた実践ワークショップの開催
- ◆ 外国人向けPR動画等を活用したプロモーション



海外バイヤーとの商談会

### 食品産業の輸出向け HACCP等対応施設 整備事業

新規

71,100 千円

加工食品等の輸出拡大に向け、市内食品製造事業者が行う施設の新設や改修などに対し、国の制度を活用した支援を行います。

- ◆ 施設整備への補助
- ◆ 施設整備と一体的に行うコンサルティング費用の支援



えべつマルシェ

### えべつ観光協会支援事業

19,613 千円

えべつ観光協会を中心とした柔軟な発想による観光推進を支援し、江別市の魅力を効果的に発信します。

- ◆ えべつ観光協会事業への補助
  - ・観光PR事業
  - ・観光ボランティアガイド事業
  - ・えべつマルシェ事業



### 観光振興計画推進事業

13,787 千円

観光振興計画に基づき、観光による交流人口の創出と地域経済の活性化を図ります。

- ◆ **拡大** 地域おこし協力隊を活用した魅力発信
- ◆ レンタサイクル事業
- ◆ 観光周遊促進事業 など



レンタサイクル



チョークアート作成の様子

### 江別アンテナショップ GET'S管理運営事業

10,738 千円

EBRI（エブリ）内アンテナショップの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力発信を図ります。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生等と連携した壁面黒板チョークアートの実施
- ◆ **拡大** 観光案内機能の充実



EBRI

### その他主要事業（政策2）

|                        |            |
|------------------------|------------|
| ■花き・野菜栽培技術指導センター管理運営事業 | 8,102 千円   |
| ■日本型直接支払交付金            | 190,366 千円 |
| ■農業農村整備事業負担金           | 86,056 千円  |
| ■基幹水利施設管理事業            | 81,284 千円  |
| ■次世代就農定着サポート事業         | 24,450 千円  |

|                  |              |
|------------------|--------------|
| ■市有防風林整備事業       | 4,255 千円     |
| ■勤労者研修センター管理運営事業 | 9,748 千円     |
| ■シルバー人材センター事業補助金 | 25,329 千円    |
| ■中小企業資金融資事業      | 1,177,860 千円 |
| ■江別駅前再開発事業       | 122,889 千円   |
| ■工業団地環境整備事業      | 49,968 千円    |

## 健康都市推進事業

1,209千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ 野菜摂取をはじめとした、食からの健康づくりを推進
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施（えべつ健康フェスタ2024）



健康フェスタ2023



健康づくり推進員による活動

## 健康づくり推進事業

9,170千円

えべつ市民健康づくりプラン21（第3次）に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ 健康づくり推進員の活動支援
- ◆ 食生活改善推進員養成講座
- ◆ 生活習慣病予防教室（中学生）
- ◆ 自殺予防のための普及啓発・人材育成
- ◆ 地域での健康教育・健康相談

## 成人検診推進事業

88,315千円

がん等の早期発見、早期治療のため、がん検診等の受診勧奨及び受診しやすい環境づくりを行います。

- ◆ 集団検診事務の一括委託（受付業務、電話受診勧奨、Web予約運用）
- ◆ がん検診等の実施



集団検診バス

## 高齢者保健・介護予防

## 一体的実施推進事業

8,673千円

高齢者の医療・介護・保健データの一体的な分析により、健康課題の把握を行い、個別支援と通いの場等を活用した健康教育を通し、保健事業と介護予防を一体的に実施することで健康寿命の延伸を図ります。

- ◆ 通いの場等への専門職派遣による健康教育・健康相談、フレイルチェック、重症化予防（個別支援）
- ◆ **拡大** 健診未受診者等、健康状態が不明な高齢者に対する訪問



リハビリテーション職による地域活動支援

【介護保険特別会計】  
一般介護予防事業

7,538千円

社会に参加しつつ、地域で自立した日常生活を営めるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ フレイル（虚弱状態）予防対策の実施
- ◆ 口腔機能向上対策の実施
- ◆ 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防教室、出前講話等の実施
- ◆ リハビリテーション職による地域活動支援

【国民健康保険特別会計】  
特定健康診査等事業

72,350千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を推進します。

- ◆ 北海道国保連合会の共同事業を活用した受診勧奨ハガキの送付
- ◆ 保健師による低受診率地区への訪問・電話勧奨

新型コロナウイルス  
ワクチン接種事業

80,584千円

65歳以上の高齢者等の重症化予防を目的に、予防接種法に基づく定期接種として実施します。

- ◆ 市内医療機関での接種体制の確保



### 身体障害者訪問入浴サービス事業

8, 322 千円

障がいなどにより自宅での入浴が困難な方に対し、移動入浴車が自宅を訪問し、入浴サービスを提供します。

- ◆ **拡大** サービスの利用回数を週1回（夏季のみ週2回）から通年週2回に拡大



新規

### 重度身体障がい児（者）施設入浴事業

1, 763 千円

重度の身体障がいにより、自宅等での入浴が困難な児童等に対し、施設での入浴サービスを提供します。

- ◆ 施設での入浴サービスの提供



特殊浴槽

### 障害者社会参加支援事業

5, 915 千円

専任手話通訳者の配置や手話通訳者・要約筆記者の派遣、点字・音声による広報えべつ等の発行など、障がい者の自立や社会参加を促進します。

- ◆ 手話通訳者・要約筆記者の派遣
- ◆ 「点字広報」、「声の広報」の発行
- ◆ タブレットによる「遠隔手話サービス」の提供



手話通訳

### 【介護保険特別会計】

新規

### 介護保険認定業務

システム導入事業 15, 017 千円

デジタル技術の活用により、要介護等認定における業務効率化を図るとともに、迅速な認定により介護保険のサービスを必要とする市民が速やかに利用できるよう、市民サービスの向上を図ります。

- ◆ タブレットを用いた認定調査システムの導入



### 【介護保険特別会計】

### 高齢者緊急通報

### サービス事業

8, 047 千円

65歳以上の高齢者世帯に対し、家庭内における事故等の発生に迅速かつ適切な対応ができるよう、民間事業者と連携した見守り体制を整備し、在宅生活を支援します。

- ◆ **拡大** 駆け付けサービスの提供
- ◆ **拡大** センサー機器による安否確認
- ◆ **拡大** 専門職による相談体制
- ◆ 端末機器の整備



### 生活困窮者自立支援事業

32, 919 千円

生活困窮者支援を通じて、地域福祉の充実を図ります。

- ◆ 自立相談支援事業
- ◆ 家計改善支援事業
- ◆ 就労準備支援事業
- ◆ **新規** ひきこもり支援推進事業
- ◆ 住居確保給付金支給事業



### その他主要事業（政策3）

|                 |                |
|-----------------|----------------|
| ■社会福祉協議会補助金     | 100, 113 千円    |
| ■夜間急病センター運営経費   | 152, 685 千円    |
| ■高齢者予防接種経費      | 73, 187 千円     |
| ■障害者自立支援給付費     | 3, 977, 017 千円 |
| ■障害者自立支援給付費（児童） | 1, 246, 038 千円 |
| ■自立支援医療給付費      | 178, 968 千円    |
| ■重度心身障害者医療費助成事業 | 206, 007 千円    |

|                    |                |
|--------------------|----------------|
| ■救急医療対策事業（内科系二次救急） | 11, 532 千円     |
| ■年末見舞金支給事業         | 18, 846 千円     |
| ■後期高齢者健診推進事業       | 27, 608 千円     |
| ■生活保護費             | 2, 700, 000 千円 |
| ■国民健康保険会計繰出金       | 1, 049, 187 千円 |
| ■後期高齢者医療会計繰出金      | 553, 394 千円    |
| ■介護保険会計繰出金         | 1, 652, 209 千円 |
| ■病院事業会計繰出金         | 1, 497, 486 千円 |

## 新規 本庁舎建替事業

33,950千円

本庁舎建設基本計画に基づき本庁舎建設を進めるため、基本設計に着手します。

- ◆ 本庁舎建設基本設計
- ◆ 基本設計に伴う本庁舎VRデータ作成
- ◆ (仮) 本庁舎建替検討専門家会議の設置



江別市役所本庁舎



防災備蓄庫

## 災害対応物品整備事業

8,414千円

災害発生時に必要な物資・資器材を計画的に整備していきます。

- ◆ 食料、水、簡易トイレ 等
- ◆ 冬期間の災害への対応物品 (寝袋・アルミマット等)
- ◆ 避難所における備蓄場所の整備



## 地域防災力向上支援事業

5,691千円

防災訓練等の実施により「自助・共助」等の防災意識の啓発を図るほか、避難に手助けが必要な住民の情報を地域で共有し、地域防災力の向上を推進します。

- ◆ 総合防災訓練、地域連携避難所運営訓練
- ◆ 避難行動要支援者個別避難計画作成
- ◆ 防災あんしんマップの更新及び全戸配布



総合防災訓練



交通安全教室

## 交通安全教育・啓発事業

12,082千円

交通事故防止のため、交通安全教室の開催や通学路街頭指導の実施など交通安全に係る啓発を行います。

- ◆ 交通安全教室の実施
- ◆ 通学路街頭指導の実施



## 耐震化推進支援事業

3,808千円

住宅の耐震化を促進するため、無料簡易耐震診断の実施や、耐震診断、補強設計、耐震改修及び除却への補助を行います。

- ◆ 耐震診断補助金
- ◆ 補強設計補助金
- ◆ 耐震改修補助金
- ◆ 新規 除却補助金



## 江別河川防災

## ステーション改修事業

26,400千円

江別河川防災ステーションの安定運営のため、老朽化した施設を改修し、施設機能の維持を図ります。

- ◆ 照明設備のLED化
- ◆ 事務室のエアコン更新



江別河川防災ステーション

## 消防車両整備事業

161,852 千円

災害発生時等に安全かつ迅速に対応できる体制を維持するため、消防車両を計画的に整備します。

- ◆ 消防本部車両の更新  
(水槽付消防ポンプ自動車、救急自動車、連絡車)
- ◆ 消防団車両の更新  
(消防ポンプ自動車)



水槽付消防ポンプ自動車



消防本部庁舎

消防庁舎・出張所  
改修事業

108,742 千円

消防活動の円滑な実施のため、必要な消防施設の整備を行います。

- ◆ **拡大** 消防本部庁舎改修  
(女性施設等改修、非常用自家発電設備等の更新)
- ◆ 豊幌分団庁舎改修  
(照明設備のLED化)



自家発電設備

## 新規 救急業務デジタル化事業

16,368 千円

デジタル技術の活用により、救急業務を効率化し、円滑かつ迅速な救急活動の実現を図ります。

- ◆ 救急医療支援システムの導入



救急業務デジタル化

## 救急業務高度化推進事業

3,525 千円

救急活動の質を向上させるため、隊員の教育研修を行います。また、市民を対象とした救命講習会を実施します。

- ◆ 救急救命士の教育研修
- ◆ 救命講習会の実施



救命講習会

## 火災予防推進事業

1,816 千円

住宅防火対策等の火災予防推進及び事業所に対する防火管理・保安管理体制の推進を行います。

- ◆ 火災予防運動等のイベント実施
- ◆ 防火研修会の実施
- ◆ 住宅用火災警報器の設置啓発



住宅用火災警報器相談

## その他主要事業（政策4）

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| ■自治会防犯灯維持費補助金     | 21,996 千円 |
| ■葬斎場管理運営事業        | 60,370 千円 |
| ■やすらぎ苑整備事業        | 770 千円    |
| ■市民相談事業           | 3,260 千円  |
| ■江別河川防災ステーション管理経費 | 27,332 千円 |
| ■排水機場維持管理事業       | 77,256 千円 |
| ■排水機場等改修事業        | 15,565 千円 |

|                   |            |
|-------------------|------------|
| ■河川等維持事業          | 145,595 千円 |
| ■本庁舎建設検討経費        | 7,025 千円   |
| ■公共街路灯維持管理経費      | 71,419 千円  |
| ■公共街路灯新設更新等事業     | 122,500 千円 |
| ■消防庁舎・出張所維持管理費    | 61,992 千円  |
| ■消防通信指令システム共同整備事業 | 132,591 千円 |
| ■消防団運営費           | 29,460 千円  |

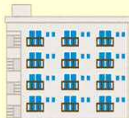
## 中央団地大規模改善事業

195, 770 千円

令和6年度から、中央団地の長寿命化型改修工事を行います。

(全体計画 3棟142戸 令和6～令和10年度)

- ◆ A棟改修工事  
(外壁等改修工事、給水設備改修工事)



中央団地A棟



市民参加による公園づくり事業

市民参加による  
公園づくり事業

60, 430 千円

地域の子どもや自治会等とともに、住民に親しまれる公園を整備します。

- ◆ るんるん公園再整備工事(見晴台)
- ◆ 公園再整備のためのワークショップ開催



## 除排雪事業

1, 782, 594 千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除排雪を実施するとともに、自治会が行う生活道路の排雪を支援します。

- ◆ 除排雪の実施
- ◆ 自治会排雪の支援
- ◆ **新規** 人材確保を目的とした資格取得支援



除雪作業



除雪グレーダ

## 車両整備事業

56, 947 千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除雪車を整備し、計画に沿って更新を行います。

- ◆ **拡大** 除雪グレーダの購入(1台増)
- ◆ **新規** 4tダンプトラックの購入(交差点対応等)



ダンプトラック

## 道路橋梁管理経費

(臨時)

606, 865 千円

老朽化した道路施設の改修や再整備などを行います。

- ◆ 路面凍上改修(14路線)
- ◆ 農村地区舗装新設(3路線)
- ◆ 排水施設改修(2路線)



## 道路橋梁新設改築事業

219, 807 千円

市内の幹線道路等について道路拡幅や歩道造成などの整備を実施し、車両や歩行者の安全で快適な道路環境を確保します。

- ◆ 野幌町48号道路
- ◆ 兵村3丁目通りの2
- ◆ 元江別中央通り
- ◆ 兵村4丁目通り
- ◆ 兵村12丁目通り



元江別中央通り

## 定住促進事業

17,729千円

子育て世代を中心とした市外からの移住促進や、市内での居住維持による定住促進に取り組めます。

- ◆ 移住・定住に関する相談窓口対応
- ◆ 東京圏からの移住に対する支援金制度（北海道との連携事業）
- ◆ **新規** 移住・定住専用ホームページの改修
- ◆ 地域おこし協力隊による情報発信・まちづくり活動



首都圏での移住相談会

## 生活バス路線等

## 運行補助事業

41,000千円

生活バス路線等の維持・確保のため、市内赤字バス路線への補助を行います。

- ◆ 市内赤字バス路線への補助



野幌駅北口バス停

## 公共交通利用促進対策事業

6,740千円

地域公共交通計画に基づき、交通機能を維持・確保し、情報提供の強化等により公共交通の利用促進を図ります。また、郊外部のデマンド型交通運行事業を支援します。

- ◆ 豊幌地区・江北地区  
デマンド型交通補助金
- ◆ バス路線マップ等作成



デマンド型交通

## 江別駅周辺地区

## 土地利用検討事業

86千円

旧江別小学校の跡地を含む江別駅周辺の土地利用について検討を進め、地域の活性化を目指します。

- ◆ 庁内の情報共有
- ◆ 民間事業者との情報交換



江別駅周辺

## 行政デジタル化推進事業

32,143千円

デジタル技術の活用により、市民の利便性を向上させるとともに、A I等の活用による業務効率化を図ります。

- ◆ **新規** 生成A Iの導入
- ◆ 基幹系システムの標準化・共通化
- ◆ 会議録作成音声認識支援システム など



## 生涯健康プラット

## フォーム推進事業

14,692千円

デジタル技術を活用し、市民が生涯にわたって自らの健康を管理していくことができるサービスの提供や拡充などにより、健康寿命の延伸や地域産業の活性化を図ります。

- ◆ 生涯健康プラットフォームの運用



生涯健康プラットフォーム

## その他主要事業（政策5）

|                |           |
|----------------|-----------|
| ■公園管理事業        | 237,646千円 |
| ■公園施設改修整備事業    | 244,762千円 |
| ■市営住宅環境改善整備事業  | 47,826千円  |
| ■市営住宅管理経費      | 61,404千円  |
| ■江別太南大通り道路整備事業 | 378,550千円 |
| ■道路橋梁管理経費（経常）  | 174,000千円 |
| ■ロードヒーティング管理経費 | 50,921千円  |

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| ■道路橋梁再整備事業      | 83,900千円  |
| ■道路施設再整備事業      | 257,000千円 |
| ■橋梁長寿命化事業       | 114,400千円 |
| ■未来型政策検討事業      | 2,136千円   |
| ■水道事業会計繰出金      | 22,220千円  |
| ■下水道事業会計繰出金     | 819,007千円 |
| ■石狩東部広域水道企業団繰出金 | 61,891千円  |

## 子ども医療費助成事業

317,540千円

子どもの医療費の一部を助成することで保護者の負担軽減を図ります。

- ◆ **拡大** 中学3年生までの医療費助成  
(通院医療費助成対象に小学4年生から中学3年生を追加)



## 保育人材等確保対策事業

22,945千円

保育の質の維持・向上に向け、保育従事者の養成や教育・保育施設等に対する保育士等の人材確保のための助成を行います。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 保育士等奨学金返還支援事業
- ◆ 保育士等アパート借上支援事業



子育て支援員研修

地域子育て支援拠点事業  
(子育てひろばぽこあぽこ)

34,257千円

令和5年12月にリニューアルオープンした子育てひろば『ぽこあぽこ』を運営します。季節や天候を問わない全天候型で、大型複合遊具などを備え、子どもが自由に遊べる空間を提供します。

- ◆ 子育てひろば『ぽこあぽこ』の運営
- ◆ 子育て講習会等の開催
- ◆ 子育て支援コーディネーターによる子育て相談
- ◆ 託児ルームの併設



リニューアルオープンしたぽこあぽこ

こども家庭センター運営経費  
(家庭支援事業含む)

11,108千円

育児・家事等の支援や、子どもの発達の状況に応じたかわり方の助言や支援を行い、親子間の適切な関係構築を図るとともに、家庭や養育環境を整え、虐待等の未然防止を図ります。

- ◆ **新規** こども家庭センターの運営
- ◆ **拡大** 訪問による生活支援の実施  
(ヤングケアラーが対象に追加)
- ◆ **新規** 親子関係の構築に向けた支援の実施

**新規**

## 給付費等管理

## システム導入事業

11,978千円

デジタル技術の活用により、教育・保育施設の給付申請等における業務効率化を図ります。

- ◆ 給付費等管理システムの導入



## 保育料の独自削減

「えべつ・安心子育てプラン（江別市子ども・子育て支援事業計画）」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き0～2歳児の保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自削減率25.82%



## 子育て世代包括支援事業

20,975千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことで子どもを産み育てやすい環境を整え、保健指導・相談支援により、妊産婦、乳幼児の健康の保持増進と虐待の早期予防を図ります。

- ◆ **拡大** 産後ケア事業の自己負担額軽減
- ◆ **拡大** 赤ちゃん訪問の全戸実施

**新規**

## 不妊治療等助成事業

3,698千円

特定不妊治療と併用して実施した「先進医療」は医療保険適用外のため医療費が高額となることから、先進医療の受診に要した費用の一部を助成し、妊娠を望む市民の経済的負担軽減を図ります。

- ◆ 治療費の助成
- ◆ 交通費の助成



## 小中一貫教育推進事業

2,526千円

全小中学校で目指す子ども像を実現するため、義務教育9年間で系統性と連続性のある指導を推進していきます。

- ◆ 小中のつながりを意識した授業
- ◆ 小中で基本的な指導方法の共通化
- ◆ 中学校教諭による小学校での授業
- ◆ 小学生の中学校体験登校、部活動体験



チームティーチング

小中学校外国語教育  
支援事業

37,879千円

低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）が、小学校で外国語教育を行います。

また、小学校と中学校の英語の授業時に、ALTを派遣し、チームティーチングを行います。

- ◆ ALTの配置（10名）
- ◆ ALT報酬体系の見直し



ALTによる授業

## 小中学校ICT環境

整備事業 142,424千円

小中学校におけるICT環境の整備を推進し、学習環境の充実を図ります。

- ◆ **新規** AIドリル・自動採点システムの導入
- ◆ 小学校指導者用デジタル教科書の更新
- ◆ GIGAスクールサポーターの配置
- ◆ 校務支援システム運用経費
- ◆ ICT機器等の運用保守



中学校体験登校

## 小中学校学習サポート事業

13,000千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチームティーチングや、補充的学習を実施することで、子どもたちの学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習
- ◆ 放課後の補充的学習
- ◆ **新規** ボランティア等への交通費支給



## 小・中学校教育扶助費

163,629千円

経済的理由により就学の援助が必要な世帯に対し、学用品費、給食費、修学旅行費、医療費などを支給します。

- ◆ **拡大** 卒業アルバム代、クラブ活動費を支給項目に追加



## 小中学校ICT環境

整備事業 142,424千円

小中学校におけるICT環境の整備を推進し、学習環境の充実を図ります。

- ◆ **新規** AIドリル・自動採点システムの導入
- ◆ 小学校指導者用デジタル教科書の更新
- ◆ GIGAスクールサポーターの配置
- ◆ 校務支援システム運用経費
- ◆ ICT機器等の運用保守



タブレットを活用した授業

## 中学校部活動サポート事業

1,277千円

生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、当市に適した部活動等の在り方を検討していきます。

- ◆ 部活動の在り方検討委員会
- ◆ 部活動の在り方に係るワークショップ
- ◆ **新規** モデル校への部活動指導員導入



部活動の様子

学校施設整備事業  
(小学校校舎屋体改修)

154,874千円

安全で快適な学校生活をおくることができるよう、小学校の施設整備を行います。

- ◆ **新規** 普通教室へのエアコン設置に向けた実施設計（小学校8校）
- ◆ 野幌小学校校舎屋上防水改修
- ◆ 豊幌小学校屋体屋根改修
- ◆ プール設備更新
- ◆ 消防設備更新 など



### スクールソーシャル ワーカー事業

11,257千円

いじめ・不登校・家庭環境などの課題を抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが福祉分野の専門的な知識や経験を活用して支援を行います。

- ◆ **拡大** スクールソーシャルワーカー増員（3人→4人）
- ◆ 課題を抱える児童生徒に対する支援
- ◆ 学校・家庭・関係機関との連携調整



### いじめ防止対策事業

2,405千円

ハイパーQ Uや「心のダイレクトメール」などの取組を通じて、いじめの早期発見・早期対応を図ります。

- ◆ **拡大** これまでの中学校1年生に加え、小学校6年生を対象にしたハイパーQ Uの実施
- ◆ いじめ根絶をテーマにした中学生サミットの開催
- ◆ 「心のダイレクトメール」の実施

### 不登校児童生徒支援事業

19,379千円

児童生徒の不登校の未然防止を図るとともに、不登校やその傾向にある児童生徒の教育の機会及び居場所の確保を図ります。

- ◆ **拡大** 不登校児童生徒を対象とした適応指導教室の常設化
- ◆ 専任指導員などによる教育相談
- ◆ 小中学校への登校サポーター派遣



### スクールカウンセラー事業

2,664千円

小中学校に、臨床心理士などのカウンセラーを派遣し、児童生徒や保護者へのカウンセリング等を通じて、いじめや不登校などの課題に対する支援を行います。

- ◆ **拡大** 小学校へのカウンセラー派遣（1校当たり年4時間→月4時間）
- ◆ 中学校へのカウンセラー派遣（1校当たり月2回、4時間/回）



### 放課後児童クラブ 運営費補助金

247,423千円

民間放課後児童クラブに対し、運営に係る費用の一部を助成し、放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ 新設民間放課後児童クラブへの施設整備等補助
- ◆ **拡大** 待機児童の発生が見込まれる小学校区等に新規クラブを開設（22クラブ→25クラブ）
- ◆ **新規** 事務補助員の配置補助
- ◆ **新規** ICTシステム導入補助

### 放課後児童クラブ運営事業

19,541千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、放課後に親子共々安心できる「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託
- ◆ **新規** ICTシステムの導入



### 児童館地域交流推進事業

78,489千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。

また、併設された2か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センター（7館）の運営
- ◆ 放課後児童クラブ（2クラブ）の運営
- ◆ **新規** ICTシステムの導入（児童クラブ）



### 放課後児童クラブ 施設整備事業

95,268千円

今後待機児童が発生する可能性の高い小学校区の管理住宅等を改修し、児童が放課後を安心安全に過ごすことができる体制を整備します。

- ◆ 中央小学校区
- ◆ 江別太小学校区
- ◆ 大麻泉小学校区



### その他主要事業（政策6）

|                  |             |
|------------------|-------------|
| ■ 保育園運営経費        | 179,802千円   |
| ■ 延長保育事業         | 23,756千円    |
| ■ 教育・保育施設等給付事業3, | 836,233千円   |
| ■ 一時預かり事業        | 128,074千円   |
| ■ 病児・病後児保育事業     | 33,664千円    |
| ■ 児童手当           | 1,735,555千円 |
| ■ 児童扶養手当         | 434,605千円   |
| ■ ひとり親家庭等医療費助成事業 | 39,263千円    |

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| ■ 予防接種経費            | 238,631千円 |
| ■ 妊産婦健康診査経費         | 54,040千円  |
| ■ 子育てサービス利用者支援事業    | 11,037千円  |
| ■ 特別支援教育推進事業        | 44,884千円  |
| ■ 特別支援学級生活介助事業      | 72,774千円  |
| ■ 学校給食事業            | 349,358千円 |
| ■ 児童生徒体力向上事業        | 648千円     |
| ■ 小学校教師用指導書及び教科書整備費 | 47,337千円  |

新規

情報図書館デジタル化  
推進事業

171,402千円

デジタル技術の活用により、市民の利便性を向上させるとともに、図書貸出業務などの効率化を図ります。

- ◆ セルフ貸出機の導入
- ◆ ICゲートの設置
- ◆ 資料へのICタグ貼付



## セラミックアートセンター

企画展開催事業 7,709千円

開館30周年を迎えるセラミックアートセンターにおいて企画展を開催し、市民の文化意識の高揚を図ります。

- ◆ 新規「人間国宝 鈴木藏の志野展」
- ◆ 新規「えべつ縄文文化展」



セラミックアートセンター

旧町村農場保存活用推進事業  
旧町村農場管理運営事業

25,513千円

江別の酪農の歴史と産業を発信する旧町村農場に新たな機能を付加し、市民に親しまれ利用される施設へリニューアルを図ります。

- ◆ 拡大 令和6年6月  
リニューアルオープン（予定）
- ◆ 拡大 開館時間等の変更
- ◆ Wi-Fi設備の設置
- ◆ 看板等の再塗装



旧町村農場

## 北海道林木育種場旧庁舎

保存利活用推進事業 235千円

各種イベントをとおして、民間利活用の始まった北海道林木育種場旧庁舎の認知度の向上と利活用の促進を図ります。

- ◆ 建物歴史セミナー
- ◆ 市内大学活用セミナー



建物歴史セミナー



林木育種場旧庁舎

## トップアスリート

## 交流推進事業

4,320千円

トップアスリートとの交流により、市民のスポーツ技術の向上と、スポーツ活動の活性化を図ります。

- ◆ 日本代表・プロスポーツ  
団体への合宿支援
- ◆ トップアスリートを招いた  
スポーツ教室等の開催
- ◆ 新規「水泳の日2024」  
開催支援



競泳日本代表合宿



「水泳の日2023」（広島市開催）

## その他主要事業（政策7）

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| ■公民館管理運営事業        | 100,641千円 |
| ■市民文化ホール管理運営事業    | 54,363千円  |
| ■コミュニティセンター管理運営事業 | 17,233千円  |
| ■図書館運営管理事業        | 104,440千円 |
| ■図書館資料整備事業        | 19,733千円  |
| ■図書館設備等更新事業       | 45,748千円  |
| ■陶芸文化普及振興事業       | 7,950千円   |

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| ■セラミックアートセンター管理運営経費 | 42,411千円  |
| ■埋蔵文化財発掘調査事業        | 511千円     |
| ■屋内体育施設管理運営事業       | 212,131千円 |
| ■スポーツ大会等振興補助事業      | 41,317千円  |
| ■あけぼのパークゴルフ場管理運営事業  | 14,874千円  |
| ■森林キャンプ場管理運営事業      | 7,652千円   |

## 生涯活躍のまち推進事業

7,285千円

江別版「生涯活躍のまち」構想に基づき、多様な主体が生涯にわたって安心して生活できる共生のまちづくりを目指します。

- ◆ 地域交流事業の実施
- ◆ 障がい者の就労環境の充実（福祉事業所説明会開催）
- ◆ 生涯活躍のまちコーディネーターの配置



地域交流事業



ココルクえべつ



市民交流施設「ぶらっと」

## 市民交流施設関連経費 （賃借料ほか 計5事業）

41,575千円

市民交流施設「ぶらっと」の運営等に必要経費を計上します。

- ◆ 市民交流施設建物賃借料
- ◆ 国際交流センター
- ◆ 証明交付窓口
- ◆ 観光案内
- ◆ 情報図書館の図書の貸出・返却



## 市民協働推進事業

3,458千円

市民協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体の活動を支援します。

- ◆ 協働のまちづくり活動への補助
- ◆ 市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップの開催
- ◆ 市民活動情報誌の発行



市民活動団体活性化のためのセミナー



早朝ミニ講座

## 自治基本条例関連事業

2,069千円

自治基本条例の内容について周知啓発することで、市民自治によるまちづくりを推進します。

- ◆ **拡大** 自治基本条例検討委員会の開催
- ◆ 自治基本条例の周知・啓発
- ◆ 早朝ミニ講座（小学生・中学生）の実施



## 地域自治活動事業補助金

17,988千円

自助・互助・共助のまちづくりを推進するため、その主な担い手である自治会に対し、自治会活動に係る経費の一部を支援します。

- ◆ **拡大** 自治会の活動実績に応じた補助の見直し



えべつ地域活動運営セミナー

### 学生地域定着 自治体連携事業

4,032 千円

市内4大学の学生が地域活動やインターンシップなどに参加するためのコーディネートを行い、卒業後の地域定着を図ります。

- ◆ 道内8自治体等で組織する学生地域定着推進広域連携協議会の運営
- ◆ 学生と企業見学等受入先とのマッチング支援
- ◆ 市内における学生の地域活動への参加支援



大学生主体の地域交流会



学生の地域活動への参加

### 大学生等地域関係促進事業

5,500 千円

市内4大学の学生等に対する市の認知度の向上や卒業後における市とのつながりを維持することにより、関係人口を創出し、20代前半の転出抑制や将来の定住促進を図ります。

- ◆ E B E T S U t o（えべつと）推進事務局の運営
- ◆ スマホアプリの運営
- ◆ 市内4大学内江別PRブースの設置・地域交流会の開催

### 大学連携調査研究助成事業

2,300 千円

市内4大学の教員による江別の地域活性化や課題解決につながる研究事業に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携調査研究事業補助金（上限100万円）



### 大学連携学生地域活動

#### 支援事業

425 千円

市内4大学の学生によるまちづくりや地域活性化に資する活動に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携学生地域活動支援事業補助金(上限10万円)
- ◆ 学生コンペティションの開催



### 地域おこし協力隊

#### 活用推進事業

9,528 千円

地域おこし協力隊の活用を推進するため、活動に必要な環境整備や起業支援を行います。

- ◆ 募集広告・住宅借り上げ補助、起業支援補助金
- ◆ **拡大** 地域おこし協力隊の増員（4名→5名）（R6活用予定 計5名）
  - ・シティプロモート・定住推進員 2名
  - ・地域振興推進員 3名



地域おこし協力隊による活動

### その他主要事業（政策8）

|                 |          |
|-----------------|----------|
| ■住区会館管理運営事業     | 68,871千円 |
| ■自治会館運営補助金      | 3,535千円  |
| ■江別市自治会連絡協議会補助金 | 1,415千円  |
| ■市政協力事業補助金      | 7,914千円  |

|                  |         |
|------------------|---------|
| ■市内大学等インターンシップ事業 | 159千円   |
| ■男女共同参画啓発事業      | 923千円   |
| ■中学生国際交流事業       | 2,894千円 |
| ■国際交流情報提供事業      | 4,349千円 |

## ふるさと納税

## 普及促進事業

140,302千円

ふるさと納税制度の普及・促進を図るとともに、江別市及び江別産品等のPRのため、ふるさと納税をしていただいた方（寄附者）に対し返礼品等を贈呈します。

- ◆ ふるさと納税者（寄附者）への返礼品等贈呈
- ◆ **拡大** ポータルサイトの追加



ふるさと納税PRリーフレット

新規

## 企業版ふるさと納税

## 推進事業

1,514千円

江別市外に本社を有する企業等に対して市のPRを行うほか、企業版ふるさと納税制度の案内を通じて、企業とともに地域課題の解決に取り組みます。

- ◆ 庁内連携体制の強化
- ◆ 民間マッチング支援の活用
- ◆ 市内4大学の卒業生が代表を務める企業への市のPRと制度案内



## 江別市まち・ひと・しごと

## 創生総合戦略推進事業

2,679千円

令和6年度末で、現行の第2期総合戦略の期間が終了することから、次期の第3期総合戦略を策定し、地方創生の取組を進めます。

- ◆ 有識者会議の開催
- ◆ ワークショップの実施
- ◆ 第3期総合戦略の策定



新規

## 市制施行70周年

## 記念式典開催事業

1,600千円

江別市の市制70周年を市民とともに祝い、市勢の更なる発展を目指します。

- ◆ 市制施行70周年記念式典の開催
- ◆ 市政功労者、市政功績者及び貢献賞受賞者の表彰



## 情報発信強化事業

1,628千円

多様化する利用者ニーズに対応した情報発信を行うことで、市と市民が行政情報を共有し、まちづくりの主体としての意識を高めてもらうことを目指します。

- ◆ LINE公式アカウント・地デジ広報サービスの運用
- ◆ LINE広告等による友だち登録の促進



友だち登録はこちら→



## えべつシティ

## プロモーション事業

6,359千円

市内大学・企業・経済団体との協働によるプロモーション、多様な情報発信を通じて、江別市の魅力をPRし、認知度・イメージの向上を図ります。

- ◆ 子育て世代向けInstagramフォトキャンペーン
- ◆ **拡大** 子育て世代向け住環境PR（キャッチコピー作成等）
- ◆ 地域おこし協力隊による情報発信



## 大麻出張所施設等

## 補修整備事業

1,969千円

大麻出張所等の利用者が安心して快適に施設を利用することができるよう、必要な設備改修を行います。

- ◆ エアコン設置
- ◆ 照明設備のLED化
- ◆ 自動ドア修繕



大麻出張所

## その他主要事業（政策9・政策の総合推進）

|                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| ■住民情報システム高度化事業<br>（基幹系システム運用） | 120,696千円 |
| ■職員研修事業                       | 7,564千円   |
| ■職員採用事務経費                     | 5,047千円   |
| ■ネットワーク網整備・保守事業               | 115,388千円 |
| ■庁舎維持管理経費                     | 144,731千円 |

|                |          |
|----------------|----------|
| ■個人番号カード発行関連経費 | 75,694千円 |
| ■戸籍管理システム運用経費  | 13,288千円 |
| ■ホームページ運営事業    | 1,879千円  |
| ■広報えべつ発行等事業    | 16,301千円 |
| ■市民会館管理運営事業    | 93,668千円 |
| ■市民会館改修事業      | 19,765千円 |

# 特別会計

25,778,000千円 (前年比△196,000千円、△0.8%)

## 国民健康保険特別会計

12,200,000千円

国民健康保険の被保険者に対して、疾病、負傷、出産又は死亡に関する保険給付や健康の保持増進に向けた事業を実施します。

- ◆ 北海道国民健康保険運営方針に基づき、北海道と一体となって国民健康保険の適正な運営に努めます。
- ◆ 資格管理や保険給付を適切に実施するとともに、医療費の適正化に取り組みます。
- ◆ 特定健診の受診促進や保健事業を推進します。

## 後期高齢者医療特別会計

2,253,000千円

主に75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度について、被保険者証の交付や保険料の管理、各種申請受付等の事務を行います。

- ◆ 被保険者から収納した保険料を、北海道後期高齢者医療広域連合へ納付します。
- ◆ 所得が少ない方の保険料軽減のため、一般会計から繰り入れを受けます。

## 介護保険特別会計

11,112,000千円

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

- ◆ 第9期介護保険事業計画（令和6年度からの3か年計画）を推進します。
- ◆ 介護予防の取組や地域包括支援センターの運営のほか、認知症施策などの地域支援事業を実施します。

## 基本財産基金運用特別会計

213,000千円

江別市有林処分金をもとにした市の財政に寄与するための基本財産基金について、その運用の経理を明確にするための会計です。

- ◆ 基金で保有している土地の管理経費
- ◆ 市の投資事業等に対する債権運用
- ◆ 土地・現金の運用益の基金への繰出金

# 公営企業会計

18,032,759千円 (前年比△409,829千円、△2.2%)

## 水道事業会計

3,698,965千円

- ◆ 水道事業では、災害に強く安全・安心な水道水を安定的に供給するため、老朽化した配水管の布設替による耐震化等管網整備を行うほか、上江別浄水場・配水池の設備更新等を実施します。

## 下水道事業会計

5,480,813千円

- ◆ 下水道事業では、衛生的な生活環境を確保するため、老朽化した下水道管路の改築・更新を行うほか、浄化センター・ポンプ場の設備更新等を実施します。

## 病院事業会計

8,852,981千円

- ◆ 令和6年3月策定予定の「江別市立病院経営強化プラン」に基づき、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、市立病院の経営強化を着実に進めます。
- ◆ DPC対象病院として急性期医療の充実、制度に対応した収益性の高いマネジメントを実施します。
- ◆ 高度医療機器の活用やチーム医療の充実による外来機能の高度化、専門化を図ります。
- ◆ 他の医療機関とのネットワーク強化を進め、市民にとって最適な医療を提供できるよう、体制整備に取り組みます。
- ◆ 医育大学との共同研究を進め、「高度先進地域医療」の実現を目指します。



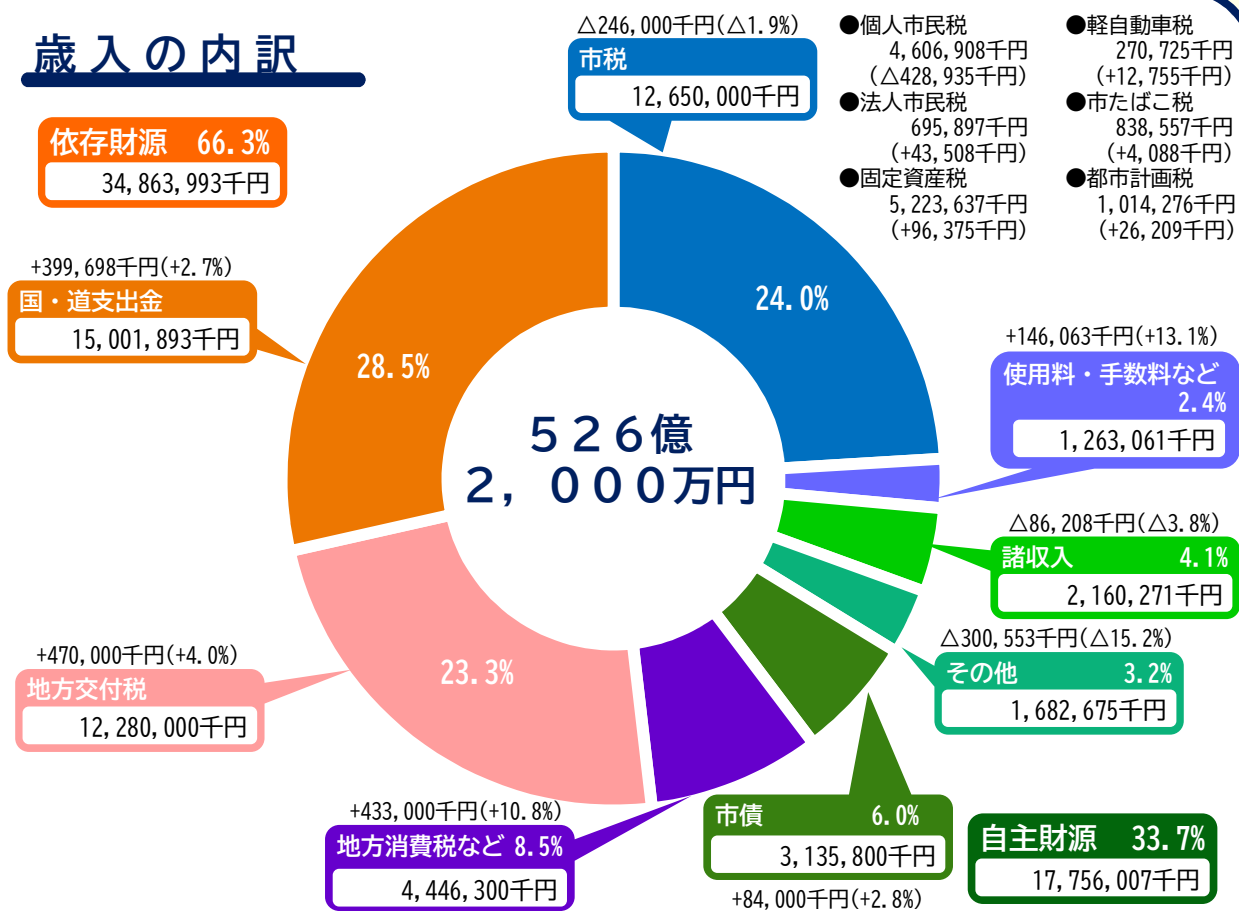
江別市水道庁舎



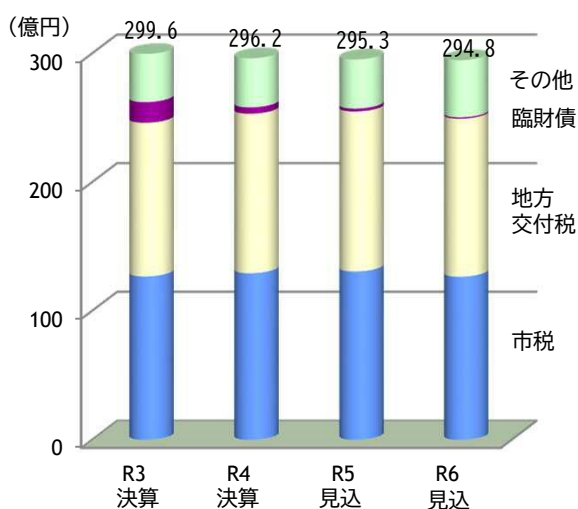
江別市立病院

## 第3編 資料編

## 歳入の内訳

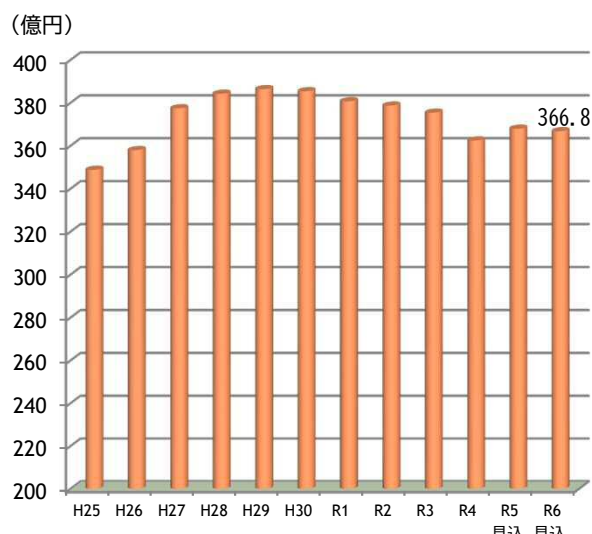


## 一般財源総額の状況



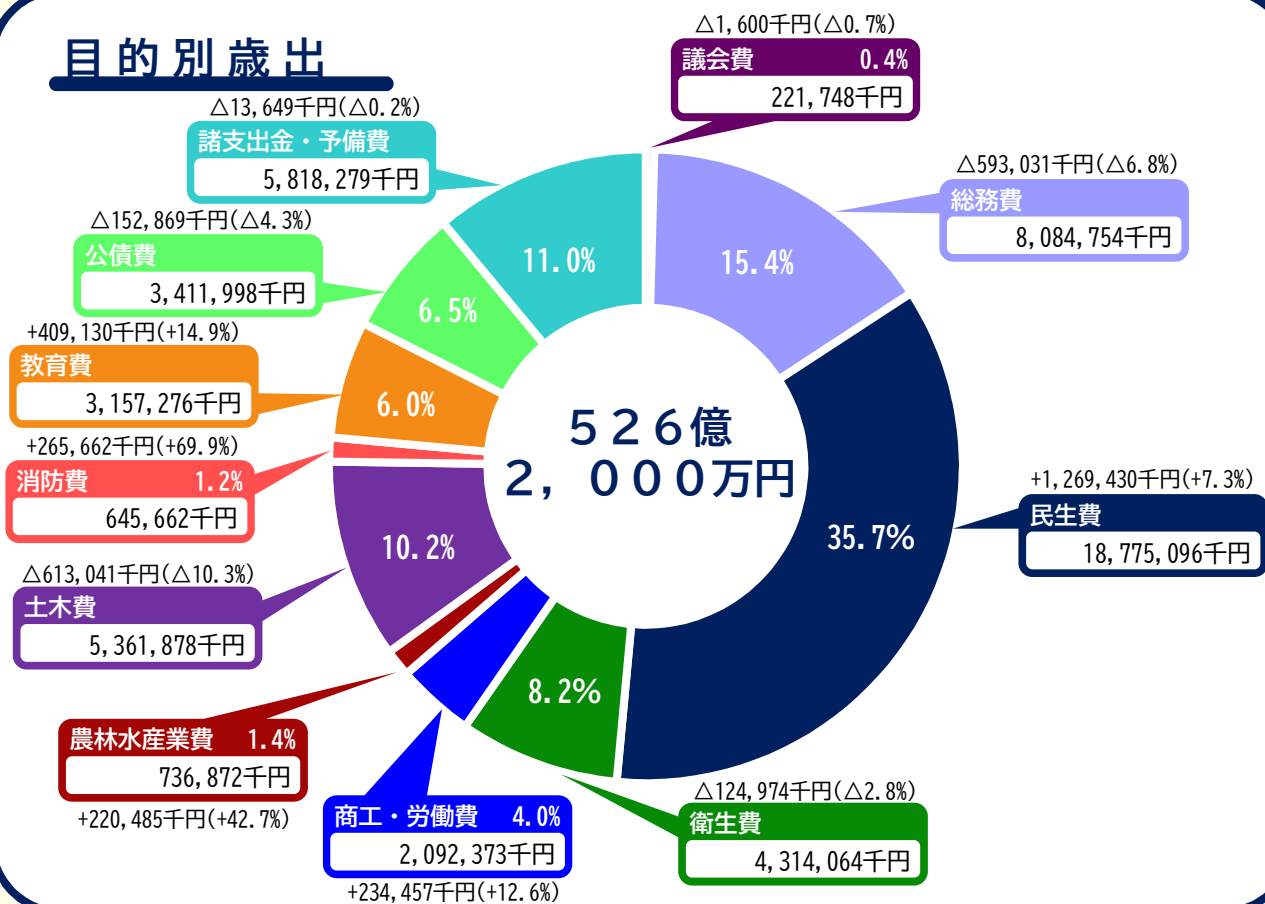
市税、地方交付税、臨時財政対策債及びその他（譲与税・交付金）を合算した一般財源総額は、臨時財政対策債の減により、令和6年度は減少する見込みです。

## 市債残高の推移



市債の残高は平成26年度以降は学校耐震化や市営住宅の建替えなどにより増加傾向でしたが、大規模事業の終了に伴い平成30年度以降は概ね横ばいで推移しています。令和6年度は引き続き臨時財政対策債の発行見込額が少ないことから、令和5年度と比較して、市債残高が減少する見込みです。

## 目的別歳出



## 性質別歳出

